

# 新型コロナウイルスIgM /IgG抗体検査キット取扱説明書

## ○内容物の確認

### 商品内容



本検査キットには左図のものがあります  
 検査キット本体、スポイト（キット本体に同包）  
 検査液（バッファー液）  
 採血針（写真と異なる製品が付属する場合がございます。）  
 消毒紙、絆創膏

絆創膏



消毒紙



バッファー液



スポイト



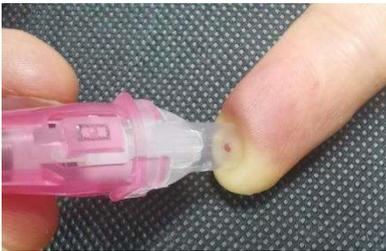
採血針



キット本体



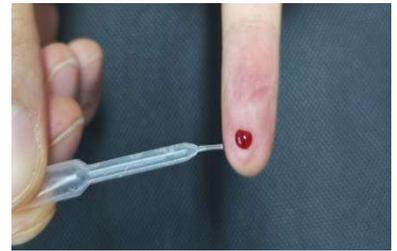
## ○使用方法



①指を消毒紙で拭き、採血針で血液を出します。詳細は裏面を参照にしてください。



②指を圧迫し、2.5mm程度の血液を用意してください。



③血液を付属のスポイトで吸ってください。血液を奥まで吸いすぎると出にくくなりますのでご注意ください。



④血液をキットに20  $\mu$ l（1滴もしくは穴の紙面が全て赤くなる程度）入れてください。入れすぎには注意してください。



⑤バッファー液を用意し、ふたを開けてください。



⑥検査液を60  $\mu$ l（2～3滴）キットに入れて数分お待ちください。液が右の検査紙に浸透していきます。



⑦検査液が検査紙に徐々に染みていきます。



⑧図のようにCラインに線が出れば検査は成功です。逆にCラインに線が出なければ検査失敗です。結果は裏面を参考にご判断ください。

## ○検査針使用方法

### ニプロ社製の場合

指先の穿刺の場合

**1** 穿刺ボタン  
インサートパーツ (保護キャップ)  
メインボディ

**2**

**3**

**4**

インサートパーツ(保護キャップ)を持って、メインボディを2,3回まわして取り外します。  
※穿刺針はメインボディ内に格納されています。

本品を人差し指と中指ではさんで親指を穿刺ボタンの上にあてる形で持ち、穿刺部(指先、手のひら等)に押しあてます。

穿刺ボタンを押すと作動し、穿刺針が出ます。作動するまで本品を穿刺部から離さないでください。  
**<注意>**  
採血の際は穿刺部位や穿刺器具を動かさないようにすること。

周囲を軽く押して、血液を採取してください。

### テルモ社製の場合 (※ピンクではなくブルーの場合もございます)

ホルダー  
保護キャップ

十分に乾かす

カチッ

約2.5ミリ

ホルダーをしっかり保持し、保護キャップをねじ切り、引っ張って取り外してください。取り外した保護キャップはすぐに廃棄してください。

測定する指(穿刺する指)をアルコール綿などで消毒する。

本品の先端部分を採血部位に押し当て、「カチッ」という音がするまで本品を押し付けてください。  
※血液がうまく出ない場合は、メディセーフフィット「とらのまきの『穿刺する』」もご参照ください。※針の長さは2種類あります。裏面をご参照ください。

指先を軽く押して血液を出す。血液が約2.5ミリの球状になるまで

## ○検査結果

① 陰性  
NEGATIVE

② 陽性  
POSITIVE

③ 陽性  
POSITIVE

④ 無効  
INVALID

- ・ "C" コントロールラインにのみ線が出ることをもって陰性と表現します。
- ・ "C+M" コントロールラインにのみ線が出ることをもってIgM抗体が陽性と表現します。
- ・ "C+G" コントロールラインにのみ線が出ることをもってIgG抗体が陽性と表現します。
- ・ "C+G+M" 全てのコントロールラインに線が出ることをもってIgMとIgG抗体が陽性と表現します。
- ・ "G+M", "G", "M" コントロールラインのみ線が出ることは無効。